

2022 年度 第 12 回 治験審査委員会 概要

開催年月日	西暦 2023 年 3 月 17 日（金曜日）
時 間	午後 5：15 ～ 午後 5：30 計 0 時間 15 分
場 所	C 棟 5 階会議室
出席者氏名	・ 委 員 長：宇野 耕治 副委員長：友金 幹視 ・ 院内委員（専門）：長谷川 剛二、岡野 晋治、前林 佳朗、塩津 弥生、藤井 法子、中川 典子、岡橋 孝侍、正者 智昭 真下 照子 （非専門）：岡本 吉弘、大西 健文 ・ 院外委員（専門）：川原崎 功、（非専門）：安西 将也、初田 貞明 ・ 申請者（新規）なし

【審議事項】

1. 新規申請治験の実施の可否 該当なし

2. 治験変更依頼の可否

No.1	G2019-03	ACP196(ACE-LY-308)	血液内科	アストラゼネカ
アストラゼネカ株式会社の依頼によるマントル細胞リンパ腫患者を対象とした BR(ベンダムスチン+リツキシマブ)療法単独と acalabrutinib+BR 療法併用の第Ⅲ相試験				
治験薬概要書の変更 治験変更を承認した				
No.2	G2020-02	ME-401-K02	血液内科	協和キリン
協和キリン株式会社の依頼による非ホジキンリンパ腫患者を対象とした ME-401 の第Ⅱ相試験				
治験実施計画書、治験薬概要書、説明・同意文書、治験参加カード 治験変更を承認した				
No.3	G2022-01	ACP196(ACE-LY-312)	血液内科	アストラゼネカ
アストラゼネカ株式会社の依頼によるびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫患者を対象とした、アカラブルチニブ+R-CHOP 併用療法または R-CHOP 単独療法の第Ⅲ相試験				
誤記の修正 治験変更を承認した				
No.4	G2022-02	NS-580	産婦人科	日本新薬
日本新薬株式会社の依頼による子宮内膜症患者を対象とした NS-580 の第Ⅱ相試験				
実施計画書 治験変更を承認した				
No.5	G2022-03	CNTO1959	消化器内科	ヤンセンファーマ
ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるクローン病患者を対象としたグセルクマブの第Ⅲ相試験				
（患者組み入れ終了となったため申請取り下げ） 治験変更申請が取り下げとなった				

3. 安全性情報等・重篤な有害事象に関する可否

No.6	G2020-01	OPB-111077	血液内科	大塚製薬
大塚製薬株式会社の依頼によるびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫患者を対象とした OPB-111077 の第 I 相試験				
2023 年 1 月分 治験継続を承認した				
No.7	G2022-01	ACP196(ACE-LY-312)	血液内科	アストラゼネカ
アストラゼネカ株式会社の依頼によるびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫患者を対象とした、アカラブルチニブ+R-CHOP 併用療法または R-CHOP 単独療法の第 III 相試験				
安全性情報(2022 年 11 月 26 日～2023 年 1 月 25 日) 治験継続を承認した				
No.8	G2022-03	CNTO1959	消化器内科	ヤンセンファーマ
ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるクローン病患者を対象としたグセルクマブの第 III 相試験				
安全性情報(2023 年 1 月 1 日～16 日) 治験継続を承認した				
No.9	G2022-03	CNTO1959	消化器内科	ヤンセンファーマ
ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるクローン病患者を対象としたグセルクマブの第 III 相試験				
安全性情報(2023 年 1 月 16 日～31 日) 治験継続を承認した				

4. 実施状況報告による治験継続の可否

5. 逸脱報告による治験継続の可否

該当なし

【報告事項】 下記が報告された

6. モニタリング・監査結果の報告

No.10	G2022-01	ACP196(ACE-LY-312)	血液内科	アストラゼネカ
No.11	G2022-02	NS-580	産婦人科	日本新薬

上記のモニタリングが実施されたが、特に問題は指摘されなかった。

7. 迅速審査の報告

該当なし

8. 治験終了・開発中止の報告

該当なし

9. その他

2023 年度の委員会日程について
委員の変更について